

企業経営における『リスクマネジメント基礎講座』

～リスクマネジメントの基礎を体系的かつ平易に解説～

【開催要領】 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

日時▶ 2018年 6月 12日(火) 10:00~17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

【ご参加頂きたい方】

内部監査部門、法務部門、総務部門、経営企画部門、経理部門など関連部門のご担当者

講師 KPMGコンサルティング(株) シニアマネージャー 木村みさ 氏

講師紹介 KPMG ビジネスアシュアランス(株)(現 KPMG コンサルティング)に2006年入社。以来、金融業・保険業・通信業・放送業・製造業等の業界にてリスク管理態勢構築・コンプライアンス態勢構築・内部監査等の支援業務に従事。現在に至る。

【申込方法】 当会ホームページ(https://www.bri.or.jp)からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

受講料: 1名(税込・昼食代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	41,040円(本体価格 38,000円)	一般	45,360円(本体価格 42,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

181365-0101(※) 企業経営における『リスクマネジメント基礎講座』

ふりがな 会社名			
住所			
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名	所 属	職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。(TOP)→[公開セミナー]→[よくあるご質問]

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

プログラム

【開催にあたって】

昨今、相次ぐ不祥事を契機に企業経営におけるリスクマネジメントへの関心が高まっております。本来、企業にとってリスクマネジメントは決して後ろ向きなものではなく、リスクに挑戦して最大の利益を獲得するために適切に講じられる手法であるといえます。このことは、現在の厳しいビジネス環境においては、非常に重要なテーマであります。そこで、リスクをどう捉え、何を目的にリスクマネジメントを行うかという、根本的な問題について今一度整理する必要があるかと存じます。また、企業統治の指針を示した「コーポレートガバナンス・コード」においても、企業の持続的な成長発展に資するようなリスクマネジメントを志向すべきことが明確に打ち出されており、リスクマネジメントは経営管理のための重要な位置づけであると認識されはじめています。そこで本セミナーでは、リスク管理のエキスパートより、企業経営におけるリスクマネジメントの基本的考え方・基礎知識について分かり易く解説いただきます。その上で、日本企業にとって効果的なリスクマネジメント体制の構築とそれを真に機能させるための方法について考えていきます。

1. 総論

- (1) リスクマネジメントとは
- (2) 企業経営におけるリスクマネジメントの必要性・重要性
- (3) 企業経営におけるリスクマネジメントの現状と課題、法規制等の動向

2. リスクマネジメントの体制について

- (1) 経営レベル・全社レベルのリスク管理体制
- (2) 現場レベルのリスク管理体制

3. リスクマネジメントのプロセスと考え方

- (1) リスクマネジメントプロセスの全体像
- (2) リスク洗い出し
 - ① リスクを洗い出すためのビジネス環境認識
 - ② 洗い出したリスクの取りまとめ方法
- (3) リスクの評価手法について
 - ① リスクマップを用いた評価手法について
 - ② リスクマップ作成(簡単なワーク)
- (4) リスク対応策の検討
 - ① 対応策の考え方
 - ② 対応策推進のための工夫
- (5) リスク対応結果のモニタリング方法について
 - ① モニタリング方法の種類
 - ② 目的に合ったモニタリング方法の選択

4. BCPの基礎と対応のポイント

- (1) BCPの基礎
- (2) BCP対応上のポイント
- (3) 今すぐできるBCP

5. 質疑応答

※プログラム内容に若干の変更がある場合がございます。
※コンサルティング業、土業の方など講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。
※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。